中央区議会議員
染谷まこと

中央区議会 自民党 レポート
発行者：中央区議会自由民主党議員団
〒104-8404 中央区築地1-1-1-9F

福祉保健委員会
子ども子育て・高齢者対策
特別委員会委員長
TEL 03-3666-7301

2017 WINTER Vol.2

CLIP 築地市場移転を巡る現状

自民党区議団として東京都への要望を提示

さる2016年11月4日、中央区議会は東京都に働きかけ、中央卸売市場長・関係部署の担当者を招聘し、区議会全員協議会を開催しました。
村松明典東京都中央卸売市場長以下、東京都は「築地は場外市場を含め、食文化・にぎわいの拠点として継承していく必要があると認識している」との見解を示した一方で、環状2号線および築地市場移転スケジュールについては「食の安全を最優先させるため未定」と、明言を回避しました。
その後2016年11月18日、小池百合子都知事は築地市場の豊洲移転を「早くて2017年の冬」との見解を表明しました。現状における築地市場移転を巡る中央区の諸問題を以下にまとめました。

建設中の環状2号線の計画について

当初、2016年11月に築地市場移転がなされた後、築地市場跡地の地上に暫定道路が開通、2019年にBRT開業、2020年オリンピック前には環状2号線（一部地下・片側2車線）が本開通し、オリンピック・パラリンピック東京大会開催という計画でした。
都心部と臨海副都心部を結ぶ一般道は、晴海通り（都道304号線）のみです。築地市場移転後の環状2号線開通は、オリンピック・パラリンピックを東京で行うために不可欠ですが、市場跡地を一部地下で通す予定となっているため、この区間については市場移転の完了がならずして、工事に着手することができません。
これらの経過を踏まえ、自民党区議団は、食の安全を最優先させることに同意した上で、並行して築地市場関係者、地域住民に対する東京都からの説明はいまだ不十分であり、移転を巡るスケジュールや、環状2号線開通を巡るオリンピック開催に向けた認識に対し混乱が生じている点を東京都に指摘。東京都から地域への積極的な説明や働きかけを強化させ、今後のスケジュールを早期かつ建設的に提示するよう要請しました。

「築地魚河岸」プレオープン

築地市場移転を巡る現状のなかで、場外市場は連日にぎわいと活気にあふれています。
さる2016年11月19日、多くの報道陣が見守るなか、中央区が設置した「築地魚河岸」がプレオープンしました。仲卸を経営母体とした鮮魚店、水産物店、青果店55店が入居し、コンパクトなスペースでの買い揃えが可能であるばかりでなく、築地場外市場における約400店舗との相乗効果による更なるにぎわいが期待されます。屋上にはイベントのための広場、また3Fの多目的スペースにはフードコート形式の食堂とキッチンスタジオ、屋内イベントスペースも設けられています。

「築地魚河岸」は食の「プロ」に支持され続ける食文化の拠点です。築地の食文化継承のために自民党区議団一丸となり、築地市場移転問題に取り組んでまいります。

所　在　地：小田原橋棟　中央区築地6-26-1
　　海幸橋棟　　中央区築地6-27-1
営　業　日：原則として東京都中央卸売市場の開場日・休場日に準じる
開 館 時 間：5時～15時
全店営業時間：7時～14時
※日祝日、指定された水曜日が休市日になります

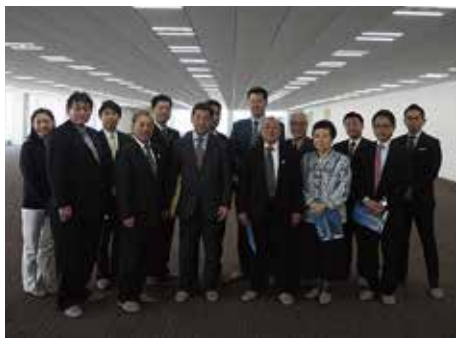
商業と観光が融合するまちを目指して

京橋に「中央区観光情報センター」がオープン

中央区には、銀座中央通りを中心とした先進的なショッピング街、全国各地から「食のプロ」が集まる食文化の拠点である築地、路地裏文化や下町情緒豊かな佃・月島、そして創業百年をこえる老舗や銘店が点在する日本橋界隈。さらに近年は、中央区内各地で映画やドラマのロケーションが行われ、ロケ地を訪れるツアーなどでも注目を浴びています。観光のあり方も体験型、見物型と多様化するなか、中央区としても来街者に対し積極的に情報発信をしていくことが重要です。このように多様化するニューツーリズム時代に対応するため、中央区から日本全国に、そして世界に情報発信するための一大拠点として「中央区観光情報センター」が、2016年11月19日、「京橋エドグラン」内にオープンしました。

エントランスを入ると正面に中央区各地のパンフレットが並べられ、近隣区や都内主要観光地の情報も一度に入手できるスペースが確保されています。また、訪日外国人観光客に向けての多言語対応を強化し、無料Wi-Fiを整備、さらに来館者が簡単に操作できるタッチパネル端末の設置など、誰でも観光情報を入手することができます。館内には中央区の今昔を映し出す、大画面マップも常設展示されています。

アクセス：メトロ銀座線京橋駅8番出口から直結
　　東京都中央区京橋2-2-1
　　地下1階及び1階の一部
開館時間：9時～21時
休 館 日：年中無休　※ビルの全館休館等を除く
電話番号：03-6262-6481



中央区 自民党区議団 政務調査会活動報告

本年度は公共施設をはじめとする建築物の耐震化・免震化を研究、推進するために、都内企業における先端地震防災研究棟や免震構造の建築物などの視察を実施しました。防災や地球環境に配慮した最新の技術を学ぶことで、防災に強い中央区のあり方を模索しています。また、**区民から各議員に寄せられた要望や、各種団体との意見交換の内容を取りまとめ、毎年夏から秋にかけて「政策要望書」の作成**を行っています。平成28年度は、区民・各種団体からの意見聴取と政調会における審議に特に精力的に取り組み、政調会活動に約100時間を費やしました。区民・各種団体から寄せられたご要望やご意見を総合的に検討した「政策要望書」（231項目516点）を、平成28年9月26日に「平成29年度中央区一般会計予算編成に関する政策要望書」として区長へ提出しました。

平成29年度予算については、「政策要望書」のなかでも、特に即時対応すべきと考えた11案件については別途「緊急要望事項」として取り扱いましたので、以下をご参照ください。

平成29年度 緊急要望事項 11点

1. 本庁舎建て替えに関わる調査費計上ならびに検討委員会の設置

2. 区が管理するトイレ環境の早期改善（洋式化）

3. 区政の根幹をなす地域コミュニティ育成と推進

4. 待機児ゼロの早期実現を目標とする保育施設整備の更なる推進

5. 第二次医療圏に基づく、区内ベッド数の着実な確保

6. 感染症早期対策を図る協議会設置に関わる速やかな条例整備

7. 久松休日応急薬局の施設環境の迅速なる改善

8. 民泊に対する総合的な施策の確立

9. 受動喫煙防止に向けて分煙環境の早期実現

10. 築地魚河岸の円滑な開設へ向けての取り組み強化

11. 特認校スクールバス運行に関わるマナー向上と安全対策の充実

自民党区議団は様々な形で視察・研修・意見交換会などで議論を重ね、独自の政務調査をもとに、区政の伸展と改善に努めています。今後とも、区民や区に関わる多くの方々からのお声を聞き、来年度予算の実現に役立ててまいりますので、区政に関わるご意見・ご要望を自民党区議団へどうぞお寄せください。

中央区政改革は自民党区議団が先頭に立って行います

幹事長 いその 忠

中央区は現在も力強く人口増加を続け、活気に満ちた新たな時代を迎えています。区民の皆さまが、安全で安心して住み続けることができる「まち」を目指し、中央区議会自由民主党議員団14名で一丸となり、日々取り組んでいます。地域に根付いた私ども区議会議員として、皆さまのご意見やご要望などを区政へ反映させることが、重要であると考えています。限られた紙面でありますので活動の一部をお知らいたしましたが、他の課題に対しても一つひとつきめ細かく対応し区民福祉向上に努めていきます。2017年は、区の憲法とも言うべき新たな「基本構想」を策定し、生活しやすい環境を整えられるよう、全力で邁進していきます。

押田 まり子

鈴木 久雄

石島ひでき

中嶋 ひろあき

石田 英朗

木村かついち

染谷まこと

うりう正高

富永はじめ

田中 耕太郎

塚田 秀伸

佐藤あつこ

海老原たかさと